

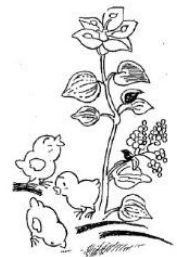


11月15日は、あかねの会の創立記念日です

理事長 吉田 直己

1996年11月15日に、中学校の特別支援学級担任だった吉田(現支援アドバイザー)が、我が子の将来を心配したお母様たちと共にあかねの会を立ち上げました。

あかねの会設立の前にも、言語教室(現発達支援部)、手芸教室(現就労支援部)を開いていました。当時は中学校を卒業したら働く事が当たり前の時代でした。吉田は学校の教育だけでは限界がある、卒業後の方が遥かに長く、支援が必要だと感じていました。彼らが一生涯安心して過ごすには、どうしたら良いか？お母様たちと毎晩話し合いを重ね、「あかねの会」が生まれました。立ち上げメンバーには、現在さをり工房に通所しているMさんのお母様もいらっしゃいました。しかし、お母様は40歳で肺がんを患い、「息子(Mさん)が就職して、お給料もらうまでは死にきれません」と話されたにも関わらず数ヶ月後に天へ召されました。それから10年後、Mさんが就職して初めてのお給料をお母様の仏壇に「お母さん、お給料もらったよ」と報告したシーンは、今も吉田の目に焼き付いているそうです。あかねの会設立から今年で27年目です。彼らが一生涯、安心して過ごせる居場所であり続ける為に、ゆりかごから墓場まで切れ目のない支援にこれからも取り組んでいきます。創立記念日にあたり、障がいのあるなしに関係なく誰でも社会、地域の一員として過ごせる世の中になるよう、活動を続けていく思いを新たにしました。

Mさんのお母様が描いた
あかねの花とひよこ

令和6(2024)年あかねの会カレンダーの絵が決まりました！

カレンダーの絵のご応募を多数いただき、ありがとうございました。どれも力のこもった傑作ぞろいで悩みましたが、その中から13枚を選定しました。個性あふれる絵とともに、一年間を過ごしてほしいと願っています。

11月22日 心の鐘コンサートから発売します。価格500円



各部日より

発達支援部

子育て学習講座を開催しました (9月25日 ココネリ研修室)



9月25日、吉田由紀子講演会「子育て学習講座 人として生きていくために何が必要か?~『ことば』の発達を促すには~」を、ココネリ研修室にて開催しました。吉田が、「今」という時代にこの日本という環境で人として生きていくためにどのようなことが必要か、「衣・食・住」の基本的な要素から見て、生活力をつけていくことの大切さについて、また、「ことば」の発達が生活にどう結びついていくかについて、講演しました。当日は46名の方にご来場いただき、講演後のアンケートでは、「毎日の生活を大切に過ごしていきたいと再度思いました。」「いろんなことに諦めかけていた自分に気づかされました。もう一度気を引き締めて頑張りたいです。」などの感想をいただきました。

今回の講演にもつながる、生活力の教え方と、その評価[LQ(=Life Quotient)評価]についてまとめた冊子『生きる力を育てる~自立度評価とその育て方~』(一冊1,000円)もあかねの会の各事業所にて発売中です。ぜひ毎日の生活にお役立てください。

今回の講演にもつながる、生活力の教え方と、その評価[LQ(=Life Quotient)評価]についてまとめた冊子『生きる力を育てる~自立度評価とその育て方~』(一冊1,000円)もあかねの会の各事業所にて発売中です。ぜひ毎日の生活にお役立てください。

なお、講演動画と当日配布資料は公開を予定です。詳細は、来月のあかね通信にてご紹介します。